

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第29週
(7月14日～7月20日)

* 2008年7月23日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年7月24日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年29週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	83	80	75	47	2243	278	14114
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ	1				3	1	25
	細菌性赤痢		3	5	3	36	6	151
	腸管出血性大腸菌感染症	10	16	14	13	97	121	1382
	腸チフス					6	1	28
	バラチフス			1		5	1	19
四類	E型肝炎					5		28
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		18		100
	エキノкокクス症							7
	黄熱							
	オウム病							5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5	1	119
	デング熱			4	1	14	2	35
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	22
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア	1		1	1	11	1	23	
野兔病							4	
ライム病							3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	3	1	1	1	40	27	461	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	5	1	6	102	14	467
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		4	3	22	1	126
	急性脳炎 ***					6		106
	クリプトスポリジウム症					2		3
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1		11	4	88
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	15	1	72
	後天性免疫不全症候群	13	12	8	16	308	24	809
	ジアルジア症	1	1		2	16	3	45
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							
	梅毒		3	5	3	110	10	451
	破傷風				1	3	2	56
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1	9		46
風しん	2	1	1	2	31	3	247	
麻しん	18	20	17	16	1096	71	10338	
2008/7/23集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 47件 肺結核33件、その他14件で、推定感染地はすべて国内。年齢は5歳未満1件、20歳代2件、30歳代11件、40歳代3件、50歳代7件、60歳代10件、70歳代7件、80歳代5件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 3件 フレキシネル1件、ソネ2件で、推定感染地は国内1件、インドネシア1件、タイ1件、推定感染経路はすべて飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 13件 有症状者9件、無症状病原体保有者4件、血清型はO157(VT1VT2) 8件、O157(VT2) 4件で、血清診断が1件あった。年齢は10歳未満2件、10歳代2件、20歳代4件、30歳代3件、50歳代1件、70歳代1件であった。O157(VT2)10歳未満1件と、血清診断10歳代1件の、計2件でHUSの発症があった。

〈四類感染症〉

デング熱 1件 推定感染地はフィリピンで、血清型は不明。

マラリア 1件 推定感染地はインドで、原虫種は確認中。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、推定感染地は都内、感染経路は不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 腸管アメーバ症4件、腸管外アメーバ症2件で、推定感染地は国内4件、カンボディア/ベトナム1件、不明1件、推定感染経路は飲食物による経口感染2件、不明4件であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型肝炎2件、CMV肝炎1件であった。推定感染地はすべて国内で、B型肝炎の推定感染経路は異性間性的接触2件、CMV肝炎の感染経路は不明であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 G群で、血液から菌が分離・同定されている。感染経路は不明であった。

後天性免疫不全症候群 16件 すべて無症候キャリアで、推定感染地は国内14件、シンガポール1件、不明1件、推定感染経路は同性間性的接触15件、異性間性的接触1件であった。

ジアルジア症 2件 推定感染地はインド1件、インド/タイ/中国1件、推定感染経路はいずれも飲食物による経口感染であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅱ期2件、晩期顕症梅毒1件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は同性間性的接触1件、異性間性的接触2件であった。

破傷風 1件 推定感染地は国内で、創傷感染が疑われている。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 VanCで、腹水から検出された。感染経路は不明であった。

風しん 2件 とともに臨床診断例の20歳代女性。風しん含有ワクチン接種歴は1件は2回(接種日不明)、1件は不明であった。

麻しん 16件 麻しん(検査診断例)3件、麻しん(臨床診断例)10件、修飾麻しん(検査診断例)3件で、年齢は5歳未満3件、10歳代3件、20歳代5件、30歳代4件、40歳代1件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し3件、1回4件、不明9件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年29週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		26週	27週	28週	29週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	0	0	1	2	0.01	143	150
	咽頭結膜熱	98	121	143	152	1.06		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	366	385	270	199	1.39		
	感染性胃腸炎	780	867	739	580	4.06		
	水痘	224	194	170	150	1.05		
	手足口病	130	188	254	300	2.10		
	伝染性紅斑	37	37	30	39	0.27		
	突発性発しん	118	106	122	93	0.65		
	百日咳	9	6	11	10	0.07		
	ヘルパンギーナ	387	460	803	1,028	7.19		
	流行性耳下腺炎	110	100	147	87	0.61		
	不明発しん症 (注1)	26	39	24	28	0.20		
	MCLS(川崎病) (注1)	1	1	2	2	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	17	7	5	6	0.02	274	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	1	4	2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	35	25	20	24	0.63		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	0	2	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	1	0	1	2	0.09		
	マイコプラズマ肺炎	3	3	2	3	0.13		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	1	0.04		
2008/7/23集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続して増加した。引き続き注意が必要である。
- 手足口病の定点当たり報告数は継続して増加している。引き続き注意が必要である。
- 百日咳の定点当たり報告数は微減であった。今後も引き続き注意が必要と考えられる。患者実数は10人で、うち6人が20歳以上であった。
- ヘルパンギーナの定点当たり報告数は顕著に増加しており、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

中野区保健所管内定点医療機関

- 20歳以上の流行性耳下腺炎は子供より感染しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			12	2	2		4		7
～11か月		2	2	46	1	15	2	45	1	69
1歳		21	1	81	24	71	2	33	1	269
2歳	1	19	9	45	28	52	4	6	1	208
3歳		23	18	58	36	50	3			171
4歳		26	28	49	20	43	7	1		138
5歳		23	32	50	12	21	7	1		77
6歳		10	30	40	10	20	5	2		34
7歳		5	26	28	3	12	1			26
8歳		4	7	19	8	5	3			9
9歳		5	11	24	3	4	1			6
10～14歳		10	9	46	2	2	3	1	1	6
15～19歳			3	12		1				
20～29歳		4	23	70	1	2	1		6	8
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	2	152	199	580	150	300	39	93	10	1028
先週比	1	9	-71	-159	-20	46	9	-29	-1	225

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		2				
～11か月		6	1			
1歳	5	11	1	2		
2歳	7	2				
3歳	14	1				
4歳	18	2				
5歳	15					
6歳	9	2				
7歳	5	1				1
8歳	4					
9歳	4					
10～14歳	2	1				2
15～19歳	1			1	1	1
20～29歳	3					7
30～39歳						6
40～49歳				1		3
50～59歳				1		1
60～69歳						2
70～79歳				1		1
80歳以上						
合計	87	28	2	6	2	24
先週比	-60	4		1	-2	4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2008年29週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳		1
2歳		1
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		3
20～29歳	2	5
30～39歳		4
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	2	16

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田									1	1
中央区			1	7	1	8	1	2	1	13
みなと		4	11	52	19	4	2	3		31
新宿区		2	1	10	2	11	1	2		33
文京		2	2	4	2	11		1		20
台東		9		20	4	6		4		34
墨田区			6	3	10	6		3		18
江東区		2	2	26	3	20	5	2		51
品川区		2	8	27	3	20	6	3		80
目黒区		3		5	1	3		1		5
大田区	1	18	11	30	3	16	4	7	3	93
世田谷		4	7	36	12	5	4	3		48
渋谷区		3	1	21	5	7		2		16
中野区		1		33	7	14		2		23
杉並		30	7	21	6	3		2		10
池袋		4	2	8	1	6		2		
北区		3	7	11	7	16	1	3		45
荒川区		3	3	10	5	4				11
板橋区		4	4	8	3	5		2		8
練馬区		3	8	9	1	12		3	2	24
足立		2	2	27	5	5	1	4		33
葛飾区			5	8	4	5		6	1	45
江戸川	1	6	12	15	6	17	1	7		85
八王子市		11	17	47	11	30	6	4	2	23
西多摩		5	4	9	2	8		4		45
南多摩		1	5	10	9	13	3	5		28
町田		6	48	25	10	16	1	2		71
多摩立川		1	1	10						19
多摩府中		6	1	18	1	5	1	9		34
多摩小平		16	21	70	7	22	2	5		78
島しょ		1	2			2				3
東京都合計	2	152	199	580	150	300	39	93	10	1,028

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年29週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	1					1
みなと	2	1				
新宿区	1	2				2
文京	3					2
台東	7					
墨田区	1	2				
江東区	2					2
品川区	1	2				
目黒区	2					
大田区	3					1
世田谷	5	1				1
渋谷区	6					
中野区	4	1				
杉並	1					
池袋						
北区						
荒川区	10	2				1
板橋区	4		1		2	3
練馬区	1					2
足立	8	1				1
葛飾区	6					1
江戸川	2		1			
八王子市	7	7				1
西多摩	1	3				3
南多摩						
町田	3	1		6		
多摩立川	1					
多摩府中	1	1				1
多摩小平	4	4				2
島しょ						

東京都合計	87	28	2	6	2	24
-------	----	----	---	---	---	----

	風しん	麻しん
千代田		1
中央区		1
みなと		1
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		2
世田谷		2
渋谷区		
中野区		2
杉並	1	
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区	1	1
練馬区		1
足立		1
葛飾区		1
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		1
多摩立川		1
多摩府中		1
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	2	16
-------	---	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田									0.50	0.50
中央区			0.33	2.33	0.33	2.67	0.33	0.67	0.33	4.33
みなと		0.67	1.83	8.67	3.17	0.67	0.33	0.50		5.17
新宿区		0.33	0.17	1.67	0.33	1.83	0.17	0.33		5.50
文京		0.67	0.67	1.33	0.67	3.67		0.33		6.67
台東		3.00		6.67	1.33	2.00		1.33		11.33
墨田区			2.00	1.00	3.33	2.00		1.00		6.00
江東区		0.50	0.50	6.50	0.75	5.00	1.25	0.50		12.75
品川区		0.33	1.33	4.50	0.50	3.33	1.00	0.50		13.33
目黒区		1.00		1.67	0.33	1.00		0.33		1.67
大田区	0.11	2.00	1.22	3.33	0.33	1.78	0.44	0.78	0.33	10.33
世田谷		0.50	0.88	4.50	1.50	0.63	0.50	0.38		6.00
渋谷区		0.75	0.25	5.25	1.25	1.75		0.50		4.00
中野区		0.17		5.50	1.17	2.33		0.33		3.83
杉並		6.00	1.40	4.20	1.20	0.60		0.40		2.00
池袋		1.00	0.50	2.00	0.25	1.50		0.50		
北区		0.75	1.75	2.75	1.75	4.00	0.25	0.75		11.25
荒川区		1.50	1.50	5.00	2.50	2.00				5.50
板橋区		0.67	0.67	1.33	0.50	0.83		0.33		1.33
練馬区		0.60	1.60	1.80	0.20	2.40		0.60	0.40	4.80
足立		0.40	0.40	5.40	1.00	1.00	0.20	0.80		6.60
葛飾区			1.25	2.00	1.00	1.25		1.50	0.25	11.25
江戸川	0.20	1.20	2.40	3.00	1.20	3.40	0.20	1.40		17.00
八王子市		2.75	4.25	11.75	2.75	7.50	1.50	1.00	0.50	5.75
西多摩										
南多摩		0.25	1.25	2.50	2.25	3.25	0.75	1.25		7.00
町田		1.50	12.00	6.25	2.50	4.00	0.25	0.50		17.75
多摩立川		0.20	0.20	2.00						3.80
多摩府中		0.75	0.13	2.25	0.13	0.63	0.13	1.13		4.25
多摩小平		2.67	3.50	11.67	1.17	3.67	0.33	0.83		13.00
島しょ		1.00	2.00			2.00				3.00

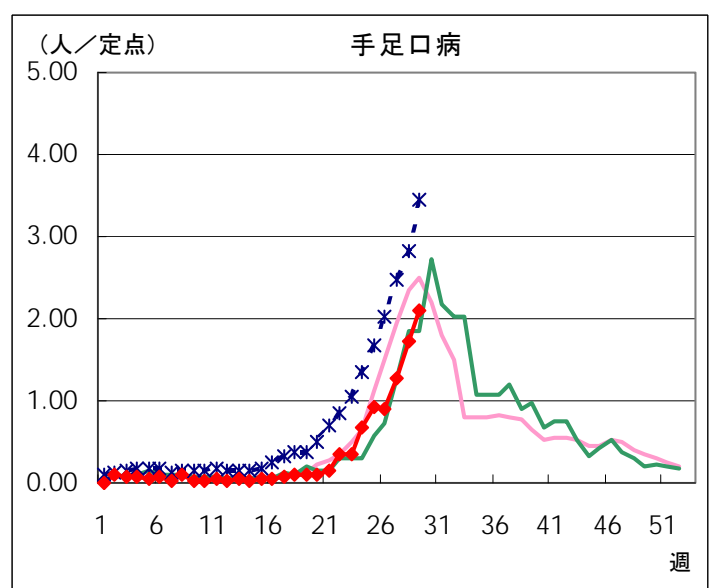
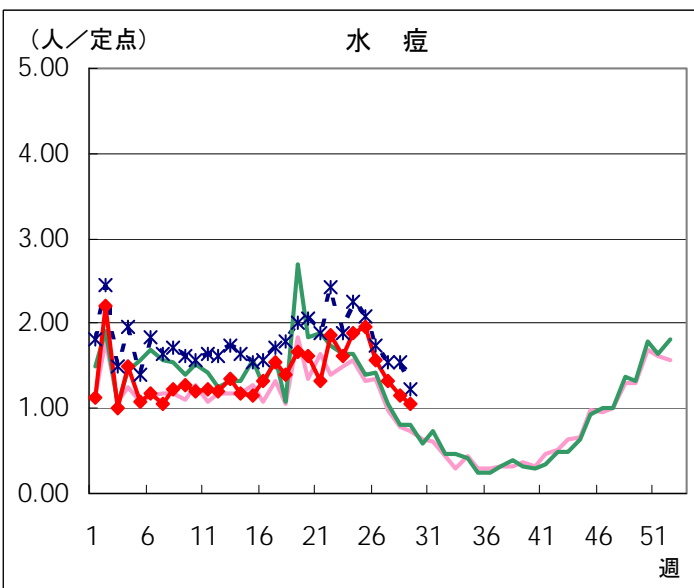
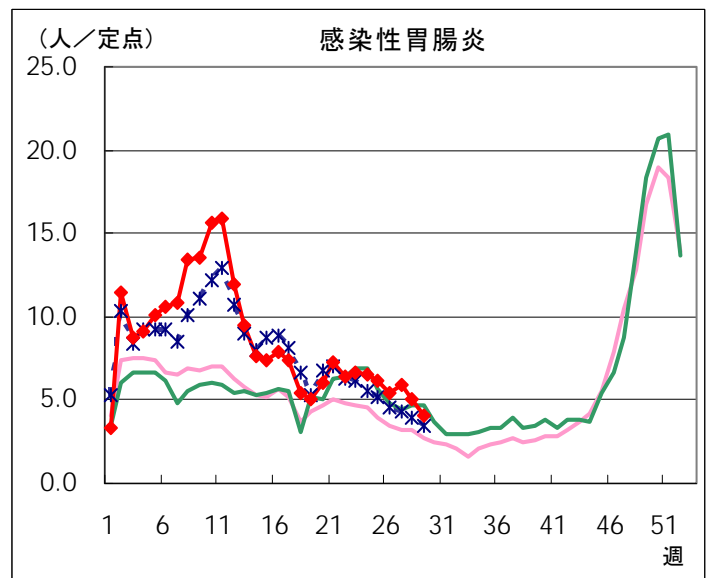
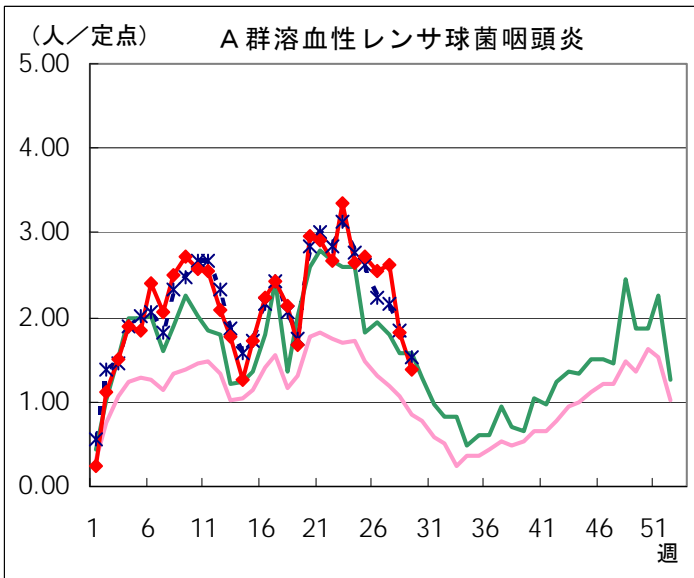
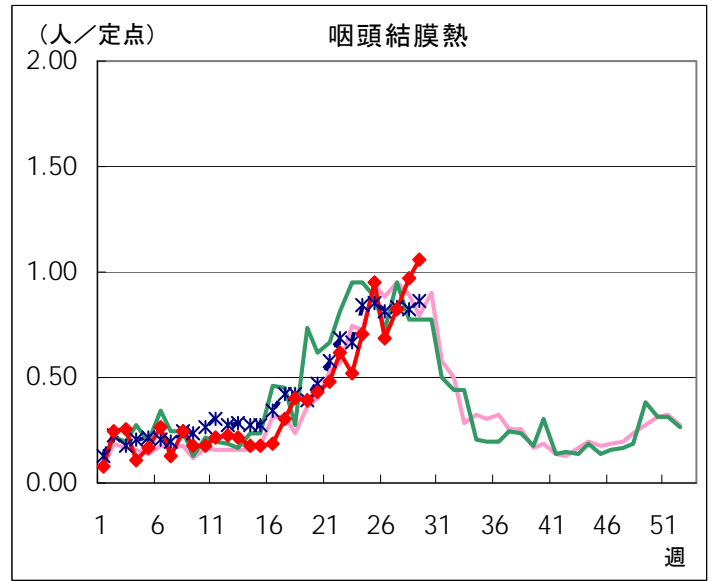
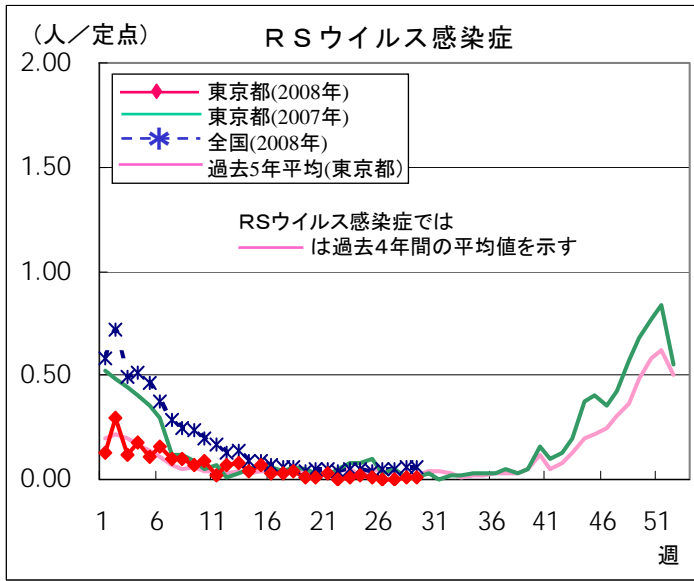
東京都	0.01	1.06	1.39	4.06	1.05	2.10	0.27	0.65	0.07	7.19
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

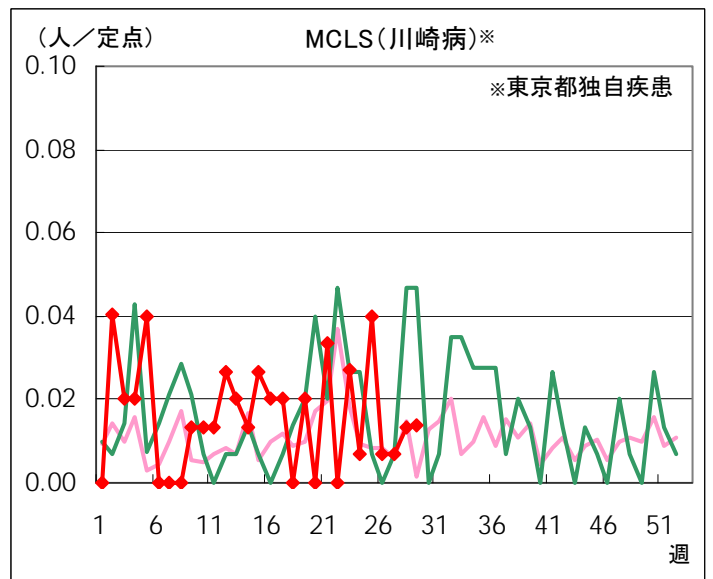
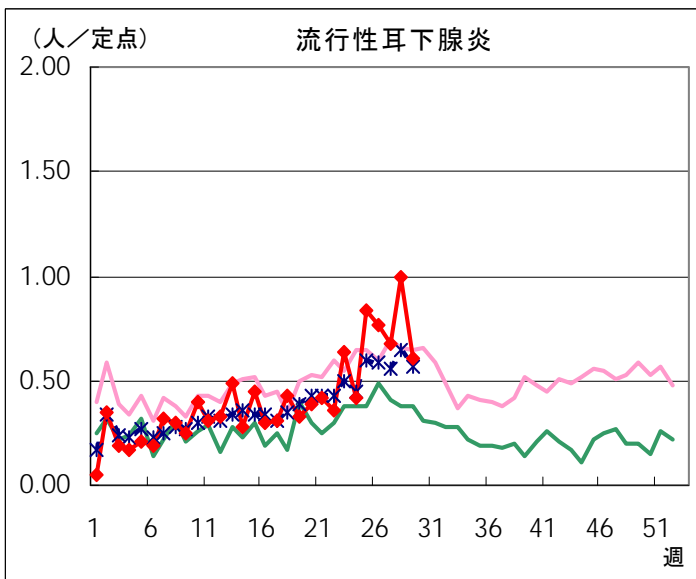
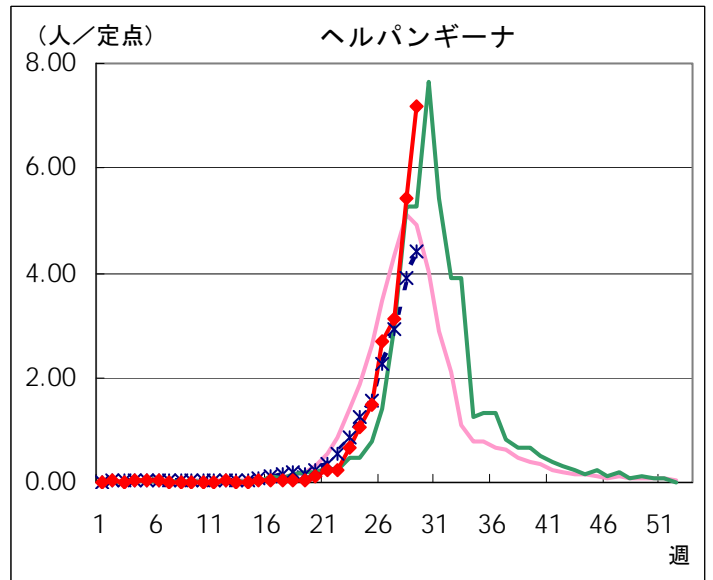
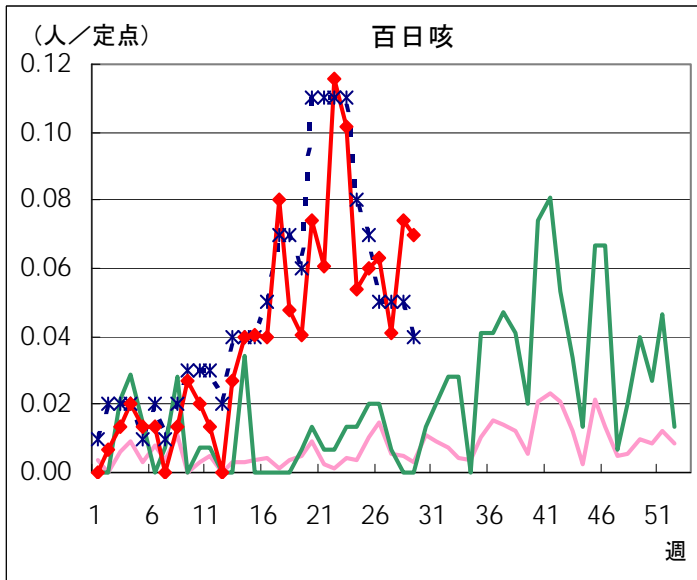
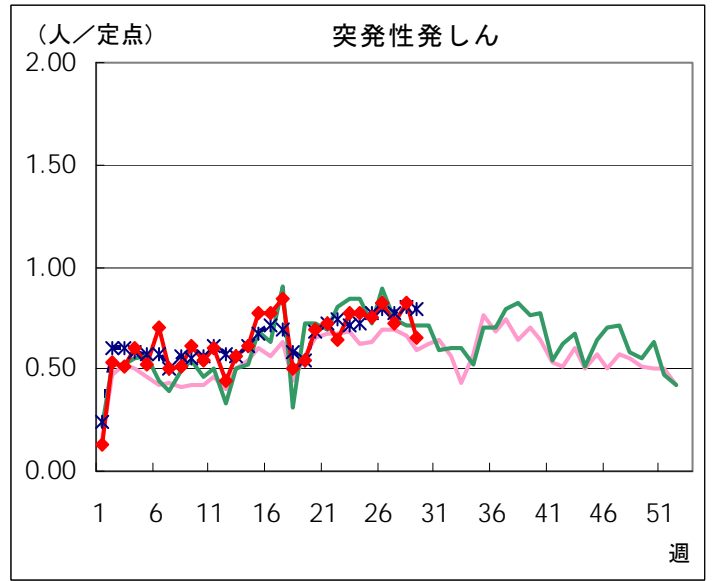
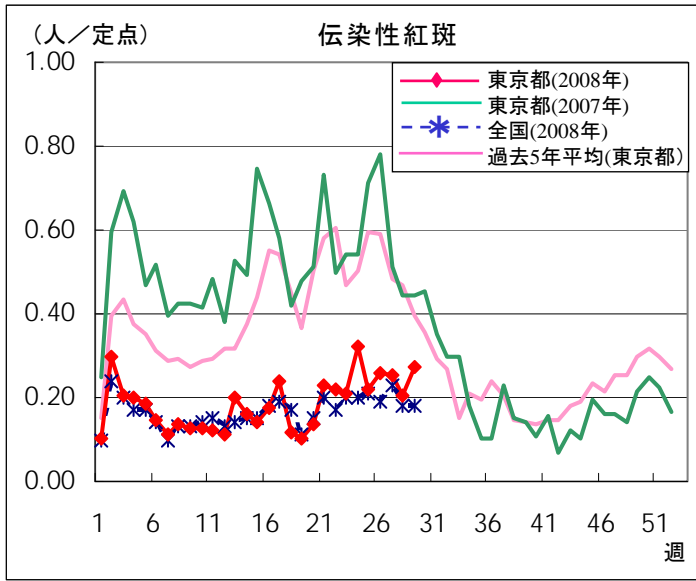
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	0.33					1.00
みなと	0.33	0.17				
新宿区	0.17	0.33				1.00
文京	1.00					2.00
台東	2.33					
墨田区	0.33	0.67				
江東区	0.50					2.00
品川区	0.17	0.33				
目黒区	0.67					
大田区	0.33					0.50
世田谷	0.63	0.13				0.50
渋谷区	1.50					
中野区	0.67	0.17				
杉並	0.20					
池袋						
北区						
荒川区	5.00	1.00				1.00
板橋区	0.67		0.17		1.00	1.50
練馬区	0.20					1.00
足立	1.60	0.20				0.50
葛飾区	1.50					1.00
江戸川	0.40		0.20			
八王子市	1.75	1.75				0.50
西多摩						
南多摩						
町田	0.75	0.25		0.67		
多摩立川	0.20					
多摩府中	0.13	0.13				0.50
多摩小平	0.67	0.67				1.00
島しょ						

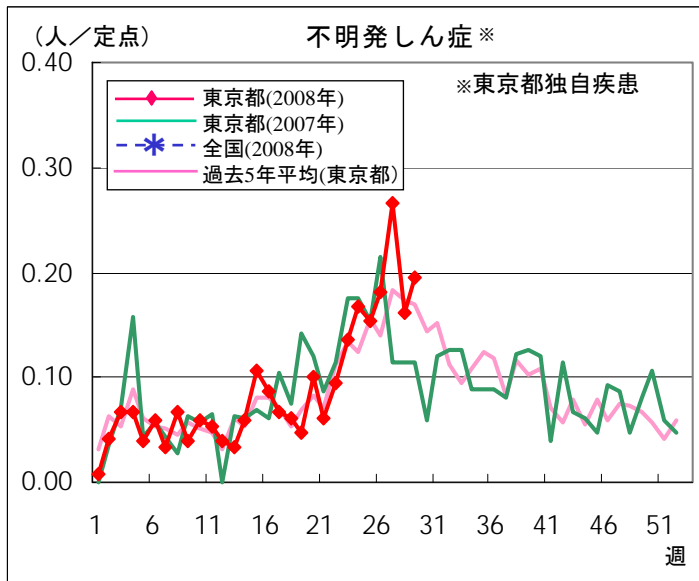
東京都	0.61	0.20	0.01	0.02	0.05	0.63
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年29週現在

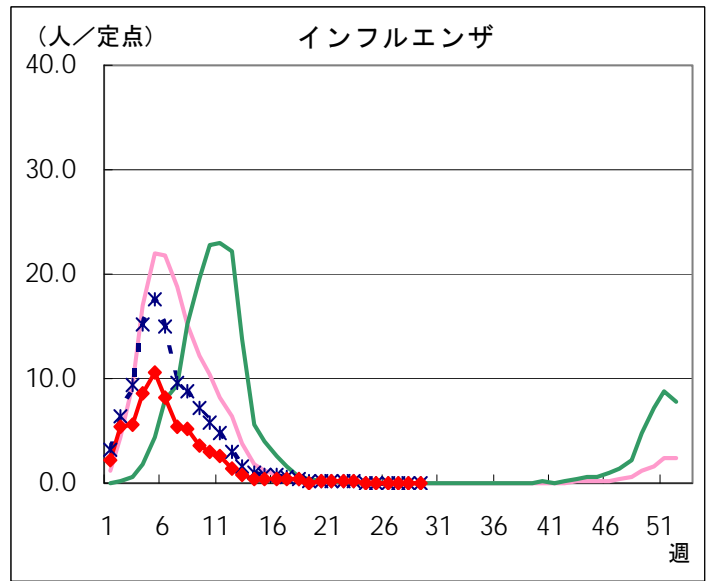
◆ 小児科定点



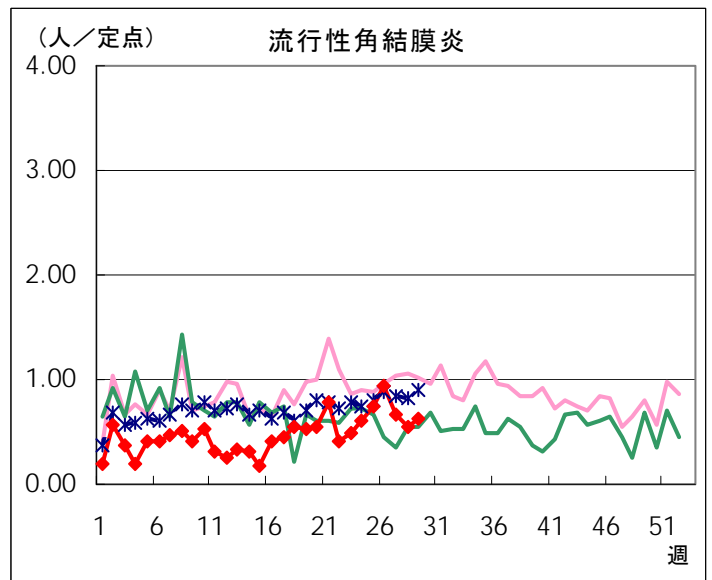
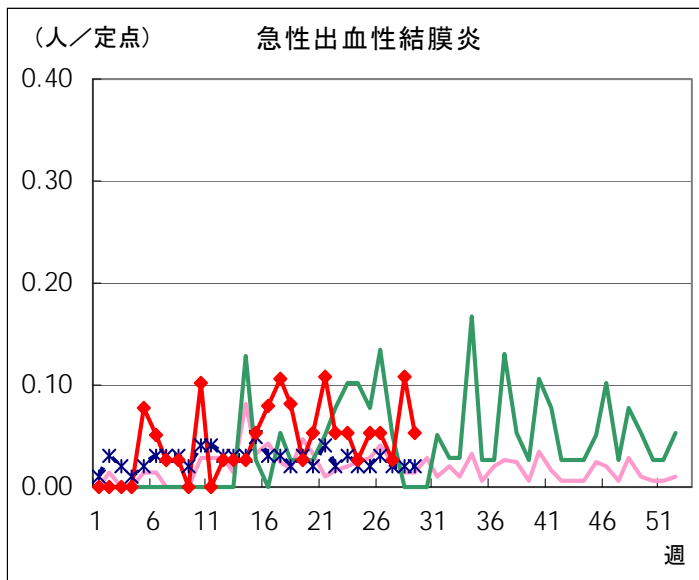




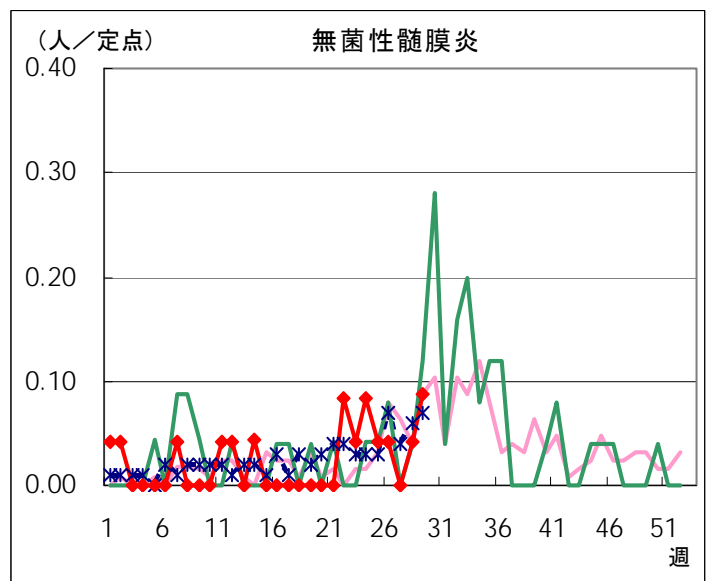
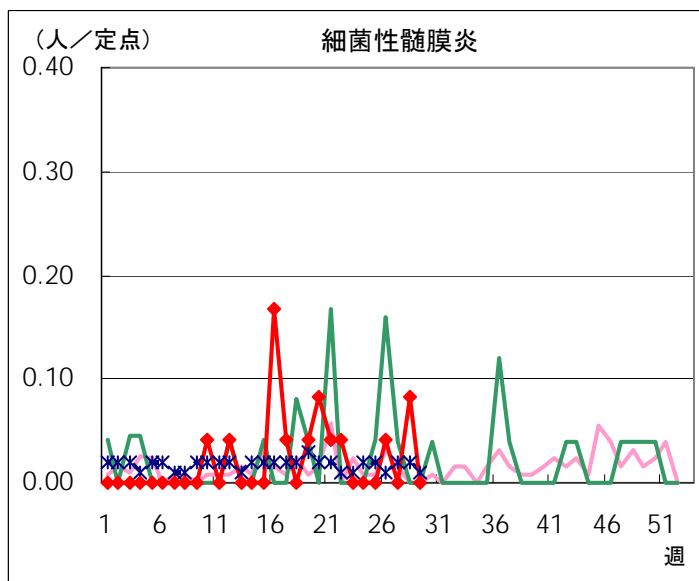
◆ インフルエンザ定点

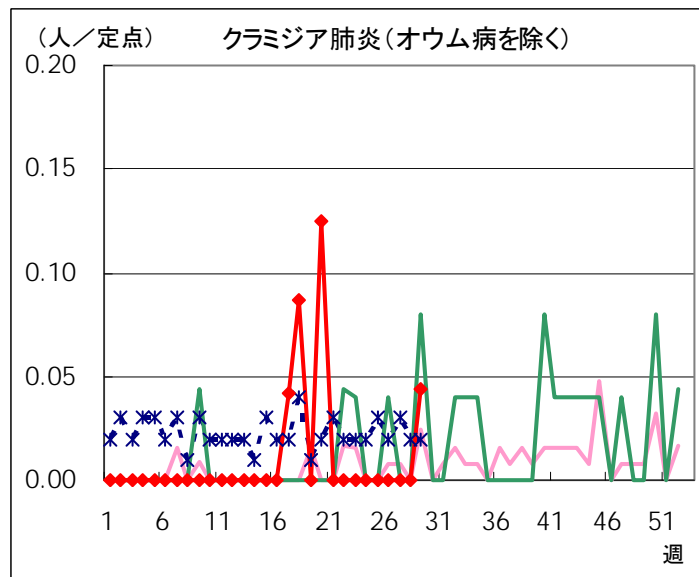
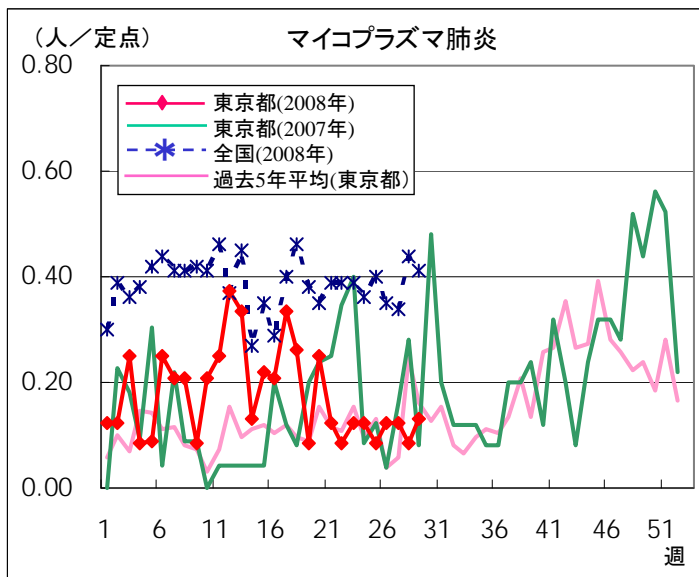


◆ 眼科定点

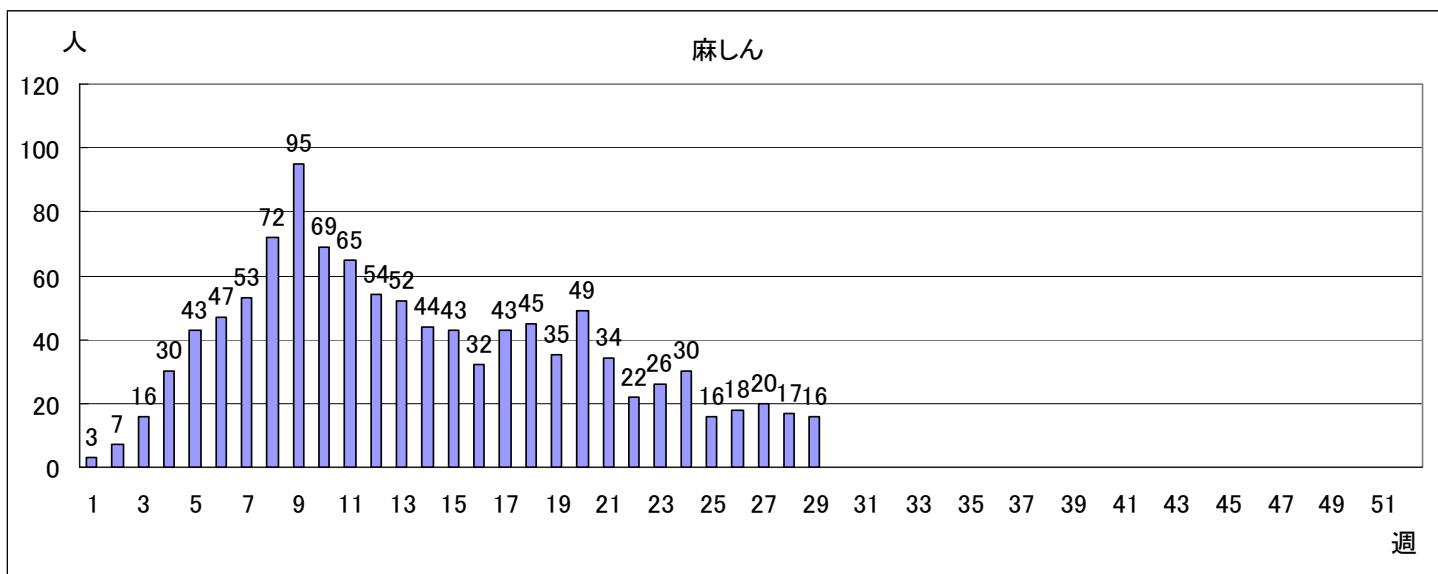


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年29週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/1	百日咳疑い	4M	咽頭拭い液	百日咳菌	分離同定 遺伝子
				肺炎球菌	分離同定
7/2	百日咳疑い	26	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子
7/3	肺炎、急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
7/3	突発性発しん、 感染性下痢症、口内炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
7/3	溶連菌感染症	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-12型	
7/4	脳炎	51	髄液	EBウイルス	遺伝子
7/4	咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
7/5	アデノウイルス感染症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス	
7/5	突発性発しん	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
7/5	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
7/5	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/5	急性咽頭炎	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス3型	
7/5	インフルエンザ	4	咽頭拭い液	アデノウイルス3型	
7/6	ヘルパンギーナ	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/7	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス7型	
7/7	不明発しん症	4M	うがい液	アデノウイルス	
7/7	髄膜炎	38	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
			糞便		

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/7	手足口病	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
7/7	咽頭結膜熱	3	鼻汁	アデノウイルス	
7/7	急性気管支炎、百日咳	2M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/7	不明発しん症	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/7	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 EBウイルス	
7/7	感染性胃腸炎	5	糞便	カンピロバクター・コリ	分離同定
7/7	出血性腸炎	記載無し	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	
7/7	インフルエンザ	7	咽頭拭い液	アデノウイルス3型	遺伝子
7/8	不明発しん	7M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
7/8	急性扁桃炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス	
7/8	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 EBウイルス	
7/8	発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
7/9	RSウイルス感染症、 肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/9	手足口病	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/9	不明発しん症	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/10	急性咽頭気管支炎	2	うがい液	パラインフルエンザウイルス3型	
7/10	腸炎	4	直腸拭い液	アデノウイルス	
7/10	急性気管支炎、百日咳	1M	鼻汁	パラインフルエンザウイルス3型	
7/11	急性咽頭気管支炎 アデノウイルス感染症	記載無し	うがい液	エンテロウイルス	
7/11	不明熱	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	不明熱	8M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
記載無し	ヘルペス歯肉炎	11	咽頭拭い液	ライノウイルス、 単純ヘルペスウイルス1型	

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		21	22	23	24	25	26	27	28
ウイルス	アデノウイルス	9	14	5	11	7	6	17	12
	ライノウイルス	3	6	4	6	4	9		8
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス							1	
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	6	5	3	8	5	14		14
	単純ヘルペスウイルス		4			3			1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1							
	ヘルペスウイルス6/7	3	3	2	4	5	6		8
	EBウイルス	3	2		1	4	5		2
	サイトメガロウイルス	3		2	1	4	2		
	ムンプスウイルス	2			4	1	2		
	麻疹ウイルス	1		1	1	1			
	風疹ウイルス					1			
	パルボウイルスB19	1	1	2					
	RSウイルス								
	ノロウイルス	1			1	1			
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3				5				
インフルエンザウイルスB				1					
デングウイルス									
その他のウイルス	2		4	10	6	7		4	
細菌	カンピロバクター			1	1				2
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌		1	1				1	
	溶血性レンサ球菌	1	5	2	1	5		8	1
	その他の細菌	3	7	6	5	1	1	8	3
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年21週～28週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	28	114	84	46	63	7	8	12	14	5	2	40	15	1	3		197	
ウイルス	アデノウイルス	6	22	13	7		1	5	3	1	1	7	1				14	
	ライノウイルス	1	4	14	2		1		1	1		3	3				10	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス	1																
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		15	8	7	2			4	4		6	1					8
	単純ヘルペスウイルス					3												5
	水痘・帯状疱疹しんウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7	1	2			1						1	11					15
	EBウイルス		1	1									6	4				5
	サイトメガロウイルス			2														10
	ムンプスウイルス					1								8				
	麻疹しんウイルス		2													2		
	風しんウイルス												1					
	パルボウイルスB19		1									2	1					
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				2													1
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1																	
	インフルエンザウイルスAH3	1	1	3														
インフルエンザウイルスB		1																
デングウイルス																		
その他のウイルス		12	18	1													2	
細菌	カンピロバクター				4													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																3	
	溶血性レンサ球菌		10	2				11										
その他の細菌		26	5		1						1					1		
その他の病原体																		